

皆さんは『総合戦略』を
存じですか。

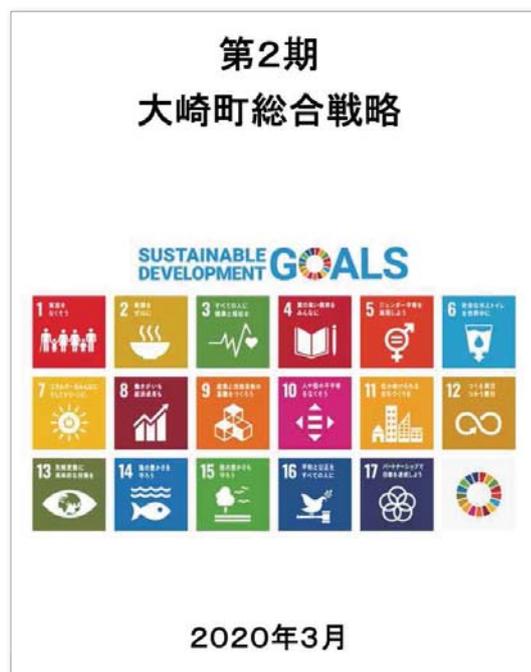
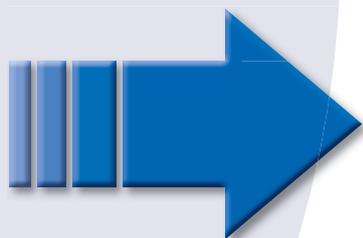
現在、国は出生率の低下によつて引き起こされる人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口一極集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたつて活力ある日本社会を維持することを目的に『まち・ひと・しごと創生法』を制定しました。

本町においても、まち・ひと・しごと創生法の趣旨を踏まえ、少子高齢化と人口減少という危機感を持ちながら、平成27年に、約1万人の人口を維持するとして『大崎町人口ビジョン』と『第1期大崎町総合戦略』を策定しました。

その中で、「まちに安定した雇用をつくる」「おおさきへの新しいひとの流れをつくる」「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「時代にあつた地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」といった4つの基本目標を定め、様々な取り組みを進めた結果、リサイクルを起点とした取組みが評価され、ジャパンSDGsアワード副本部長賞受賞及び令和元年度SDG

SDGsの視点を取り入れた、新しいまちの姿を指し示す

第2期 総合戦略 完成 しました



Check Point

SDGs (持続可能な開発目標)とは

2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標

※多様性とは…幅広く性質の異なる群が存在すること。多様な価値観の人々がお互いに相手の文化や考えを尊重すること。

※包摂性とは…社会的に弱い立場にある人々を含め、排除や摩擦、孤独や孤立から援護し、住民ひとりひとりが社会(地域社会)の一員として取組み、支えあう考え方のこと。

